

Client Alert

2020年 3月20日

For further information, please contact:

Brian Chia
Partner
+603 2298 7999
brian.chia@wongpartners.com

Ee Von Teo
Partner
+603 2298 7810
eevon.teo@wongpartners.com

Eddie Chuah
Partner
+603 2298 7939
eddie.chuah@wongpartners.com

Sujintana Mongkolthanit
Senior Associate
+603 2298 7912
sujintana.mongkolthanit@wongpartners.com

Mynn Keng Loo
Associate
+603 2299 6512
mynnkeng.loo@wongpartners.com

日本語でのお問い合わせは、井上まで:

Yoko Inoue(井上 洋子)
+65 6434 2605
yoko.inoue@bakermckenzie.com

2020年 感染症の予防及び管理(感染した地域内の措置)規則

マレーシア政府は2020年 感染症の予防及び管理規則(「規則」)を發布した。これは、2020年3月18日日から2020年3月31日迄を有効期間(「規制期間」)とする。関連政府省庁も以下のような指針を公布しており、活動制限令(「制限令」)のインパクトについて明確にしている。

- (a) 首相府(国家安全保障会議)の必要不可欠なサービス及び特定の事前承認された必要不可欠外のサービス提供の事業継続に関する指針
 - (b) マレーシア出入国管理局(「MID」)の水際対策
 - (c) 国内取引・消費者省(「MDTCA」)の小売分野に関する指針
 - (d) 運輸省(「MOT」)の交通サービスに関する指針
 - (e) 公共事業省(「MOW」)の建設に関する指針
 - (f) 高等教育省(「MOHE」)の高等教育施設の運営に関わる指針
- ((a)から(f)及びその規則は、集散的に「追加指針」として参照する)

1. 必要不可欠なサービスの規定

規則は、下記の必要不可欠なサービスの最新リストを含む:

- (a) 水;
- (b) 電気とエネルギー;
- (c) 通信;
- (d) 郵便;
- (e) 陸路、水路または空路による輸送;
- (f) 銀行と金融;
- (g) ヘルスケアと医療;
- (h) 消防;
- (i) 刑務所;
- (j) 廃棄物管理と公共清掃;
- (k) 国防と治安;
- (l) 下水;
- (m) 食品供給;
- (n) 燃料と潤滑油の精製、保存、供給と流通;
- (o) 荷役、はしけ運搬、貨物の取り扱い、操縦と保管、商品のバルク化等を含む港湾、ドックと空港のサービス;
- (p) 放送やテレビを含む無線通信;
- (q) Eコマース;*
- (r) 自然動物;*
- (s) 移民;*
- (t) 税関;*

(u) ホテルと宿泊施設;*

(v) 公衆に必要不可欠または重要であると大臣が決定したサービスまたは作業

*2020年3月16日付の制限令に含まれていなかった新たなサービス


「灌漑」と「薬局」への明示的な参照は、もはやなくなり、これらの活動はそれぞれ項目(a)と(g)に含まれる。制限令において、「小売」については最新リストからは削除されたが、「食品のサプライチェーンまたは食品・飲料販売に関わる施設」に特定の参照があり、これにはスーパーマーケット、公的市場、コンビニエンスストアの運営が含まれる。

必要不可欠なサービスに関わる事業施設は、人員数を最小限とする限りにおいては、規制期間においても開業可能である。事業の重要機能に携わらない従業員（一般事務など）は、在宅勤務とする。

2. 追加指針

追加指針は、下記の事項を明確にしている：

- (a) 規制期間は、必要不可欠に該当しない全ての事業施設を閉鎖。但し保健省総裁（「総裁」）より書面の事前承認を得ている場合に限り、免除される；
- (b) 規制期間における、重要項目にリストされた製品（附録 1 参照）の製造に携わる一定の製造施設の継続運営は、特定の運営条件（附録 2 参照）に順守する限りにおいて許可される；
- (c) 活動規制 - 規制期間におけるマレーシア国内旅行は下記を除き全て禁止される：
 - (i) 公務；
 - (ii) 必要不可欠なサービス及び総裁の事前承認を得て、開業している必要不可欠外のサービスを提供する施設間の移動；
 - (iii) 食品または日用必需品の購入、供給または配達；
 - (iv) ヘルスケアまたは医療サービスの受診；そして
 - (v) 保健省総裁 (Director General of Health) が許可するその他の特別目的；
- (d) 特別な状況（家族の死または治療等）及び警察による書面の事前許可がある場合を除き、規制期間における各州間の旅行・移動は禁止される；
- (e) 規制期間における、宗教、スポーツ、娯楽、社交または文化的目的の全ての集会（結婚祝賀会を含む）は禁止される；
- (f) 規制期間であっても、参加人数を最小限とする限りにおいて葬儀は許可される；
- (g) 規制期間に海外から帰国するマレーシア国民および外交官または永住権保持者は、(i) 帰国直後、入国許可手続き前に健康検査を行い、且つ(ii) 14 日間の自主隔離が求められる；

- 
- (h) **必要不可欠な製品を運ぶ運送車両(トラックなど)**は規制期間中も引き続き運営可能である。しかし、規制期間中の道路上の建設資材の運搬は厳禁となる;そして
 - (i) 規制期間中、**全ての建設工事は中止される**。但し、斜面改修工事、エレベーターの維持または修理、そしてその他の緊急作業など、継続しなければ公衆や環境への危険を招くような重要工事を除く。

MDTCA(国内取引・消費者省)


MDTCA は、下記を発表した:

- (a) 流通センター(Eコマースの倉庫及びそれを支援する倉庫サービスを含む)は運営を許可される;
- (b) F&B 事業は店内飲食サービスは禁止され、運営は厳格に持ち帰りまたはドライブスルーのみに限られる;
- (c) 食品配達サービスは、GrabFood や Foodpanda 等の食品配達会社によるのみ、請負われる;
- (d) デパートは、店舗内の食品や特定の必要不可欠品を販売するスーパーマーケットコーナーのみ運営を認められる;
- (e) 小売業(食品及び日用必需品の販売)については、消費者が合理的に必要な食品や日用必需品のみを購入するような管理を奨励される;
- (f) 全ての改修工事は、ビルの安全問題に関わり、且つ公共事業省および建設産業開発委員会の事前承認がある場合を除き、延期すべきである;
- (g) セルフサービスのコインランドリーの運営は禁止;
- (h) 事業運営消費者サービス電話センター、保安・警備サービス、ゴミ回収サービスは、引き続き運営を認められる;そして
- (i) 供給規制法の下、規制品(米、砂糖、調理用油及び小麦粉)の関連割り当てを順守する必要がある。

MOW(公共事業省)

公共事業省は下記を発表した:

- (a) 規則期間中の建設工事の免除申請は、そのプロジェクト指導者または常駐技術者による推奨が必要である;そして
- (b) 政府は、規則期間中の工事一時停止命令による将来的な建設工事完成への遅延から起こり得る、いかなる損失への責任も負わない。



建設またはプロジェクト開発会社(そのほかの事業も)は、注意深く関連契約書の不可抗力条項を確認の上、救済の可能性及び制限令が不可抗力事由と認められるかについて、検討する必要がある。

出入国管理

MID は下記を明確にした:

- (a) シンガポール、タイ、ブルネイそしてインドネシアで就労するマレーシア国民は、(i) 到着直後、入国許可手続き前に全ての入国ポイントでの健康検査と、(ii) 14 日間の自主隔離が求められ、且つ(iii)規制期間中に出国しない場合を除き、マレーシアへの入国禁止;
- (b) 非マレーシア国民で有効な就労許可保持者で且つ必要不可欠なサービスで就労する者のみ、雇用主が発行する確認書を以って、規制期間中であっても海外からの帰国が可能となる場合がある。ただし、それらの個人も(i)健康検査及び(ii)14 日間の自主隔離が必要となる。そして
- (c) (i)有効な就労許可保持者で必要不可欠なサービスで就労していない者、(ii)旅行者、及び(iii)外国人訪問者を含む、全ての非マレーシア国民は、規制期間中マレーシアへの入国を禁止される。

MOT (運輸省)

MOT は、下記を発表した:

- (a) 国内便及び国際便の運営は、マレーシア人と非マレーシア人に課される旅行制限に基づき継続される。これは、規制期間中の各州間の旅行・移動制限及びマレーシア人の出国禁止を含む;
- (b) 貨物便の運営は継続する;
- (c) マレーシアの全ての港は、クルーズ船のみを扱う港を除き、引き続き運営する;そして
- (d) 南タイ貨物鉄道は、必要不可欠品の配達の為、引き続き運営する

MOHE (高等教育省)

MOHE は規制期間中、下記を規定:

- (a) 公立大学及び私立の高等教育施設の全ての運営は、必要不可欠なサービスリスト内の者を除き、停止;
- (b) これらの教育施設における全ての活動は停止;そして



- (c) 全生徒はそれぞれの住居(または自国)に戻るか、またはキャンパス内の寮に留まる。

3. 責任(法人と個人)

規則の違反は 1,000 マレーシアリングギットを超えない罰金そして、または 6 か月を超えない禁固刑を課される可能性があると特定しているため、1988 年感染症の予防及び管理法における一般的な犯罪項目 ([2020 年 3 月 17 日付けのクライアントアラート参照](#)) は、適用されない。

規則違反の問題を起している法人の取締役、マネージャー、秘書役またはその他同等のオフィサーや法人の管理責任者は、下記を証明しない限り、連帯して有罪と見なされる可能性がある:

- (a) 違反行為が本人の知識、同意、黙認なしに犯された; そして
- (b) 本人は全ての合理的な予防措置を取り、犯行を防ぐ為のデューデリジェンスも行った。

法人の経営管理者は、追加指針の制限及び要件を注意深く確認する必要がある。

www.wongpartners.com

Wong & Partners
Level 21
The Gardens South Tower
Mid Valley City
Lingkar Syed Putra
59200 Kuala Lumpur

結論

本規則は、延長や拡張される可能性がある。

規則当局は、恐らく更なる指針を公布すると思われる。よって、事業はこれらの進展を密に見守る必要がある。



Appendix 1

Manufacturing permitted to continue during the Control Period

- (a) Food and beverage items (including imported items): rice, sugar, vegetable oil and animal fats, flour and all grain products, bread, water, dairy products (such as milk and infant formula), condiments and spices, dry food, coffee and tea, canned food, meat, chicken, animal feed/livestock, processed fruits and vegetables.
- (b) Agriculture and fisheries (including imports): fish, seafood, fruits and vegetables.
- (c) Household products: detergents, disinfectants, sanitisers, personal care items, toilet paper and tissue paper.
- (d) Personal protective equipment including fire safety equipment and medical attire including face mask and rubber gloves.
- (e) Pharmaceutical: all chemicals and drugs production.
- (f) Packaging materials and printing (including ink).
- (g) Medical and surgical devices.
- (h) Parts for medical devices (such as parts for ventilators).
- (i) Oil and gas.
- (j) Petrochemicals: PTA & PET resins, polyester fibres and filaments, polypropylene and polyethylene, ABS & MABS resin, maleic anhydride, PVC paste resins, expanded EPE, impact modifiers and processing aids, styrene monomer, styrene butadiene latex and polystyrene.
- (k) Chemical and chemical products: fertiliser and pesticide.
- (l) Electrical and electronics, including semiconductors.



Appendix 2

Operating Conditions

- (a) Reduction of the number of employees to not more than 50% of the typical workforce required for the manufacturing operations. A "work from home" system must be put in place for employees who are not involved in the critical operational activities of the manufacturing plant.
- (b) The production of the manufacturing plant is meant for the domestic market only.
- (c) A list of all the employees working at the business premise/manufacturing plant during the Control Period ("**Required Employees**") must be submitted to Ministry of International Trade and Industry. The company shall ensure that the Required Employees are only travelling from their respective residence to the business premise/manufacturing plant.
- (d) The company should ensure that it has the relevant equipment to take the body temperature readings of its employees at the entry point of the factory every day. Such readings must be recorded and maintained.
- (e) Where the body temperature of such Required Employees exceeds the normal range, the company shall immediately inform the nearest health department or Government Hospital.
- (f) All Required Employees are required to comply with the guidelines issued by the Ministry of Health in respect of the Covid-19 from time to time.
- (g) The company shall make available hand sanitisers at the entrance and other relevant venues around the business premise/manufacturing plant, and ensure that the Required Employees wear face masks at all times.
- (h) The company shall be required to arrange for the business premise/manufacturing plant to be sanitised before the start of every shift, and at least 3 times a day at common spaces such as the lobby, lifts, cafeterias, meeting rooms, prayer rooms, vehicles used to transport the Required Employees and in-house recreation centres.
- (i) The company shall ensure that the vehicles for employees is sanitised each time before it is used.
- (j) The Company shall ensure that it prepares a Best Practice Guidelines on Social Distancing, which must be implemented on the production floor, cafeterias, meeting rooms, prayer rooms and multi-purpose hall.
- (k) Where any employee is found to have tested positive for Covid-19, the company shall bear all medical costs incurred by the relevant employee, the cost to sanitise the premises and all other associated costs.